

# 取り扱い上のご注意

## 部品の確認

はじめに部品の確認を行ってください。

部品：

スプレーキャビン本体：1

排気フィルター台網：1

フィルターSPFG：1

調色台：1

フック大：1

フック小：2

# 取り扱い上のご注意

## 注意

- 運転中にフィルターの脱着を行わないで下さい。
- 使用時以外はメインスイッチは必ず切ってください。

怪我の原因になりますのでおやめください。怪我や劣化の原因になります。

- ファンに手を触れない。
- 運転中に排気口を開けないで下さい。

怪我や故障の原因になります。

運転中はファンが作動しており、大変危険です。排気口の開閉は怪我の原因になりますので、絶対におやめください。

- 本体を傾けないで下さい。

振動及び本体の転倒につながります。

- 異音や故障と思われる現象が発生した場合は、販売店又は当社までご連絡ください。

## 調色台

調色台は調色の際汚れます。ご使用後は洗浄してください。洗浄しないまま放置しておきますと、左右方向の移動が出来なくなったり、傾きの調整が出来なくなる場合があります。塗料の付着が目立つようになった場合、塗料の付着により調色台の移動が不可能、傾き調整が不可能になった場合は、調色台の交換をお勧めします。

使用頻度によって異なりますが、調色台は最低でも月1回の交換をお勧めします。調色台交換の場合は下記の型番を当社又は販売店までお申し出下さい。  
調色台型番：S C C T

## フィルター

スプレーキャビンを使っているとフィルターが目詰まりしてきます。フィルターが目詰まりを起こすと、ヘッド内で塗料が滞留し、排気効率が低下する場合がありますので、定期的にフィルター交換を行うことをお勧めします。

使用頻度によって異なりますが、フィルターは最低でも一週間に一回は交換してください。交換フィルターは下記の型番を当社または販売店までお申し出下さい。

フィルター型番

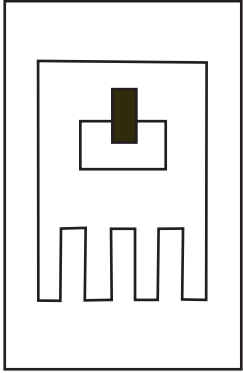
ヘッド用1次フィルター：S C F Wfl L

ヘッド用2次フィルター：S C F Gfl L

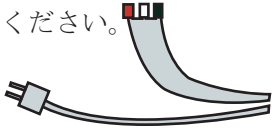
# 各部名称

ファン回転方向確認シール

1次側ブレーカー



1次側のブレーカーへ  
接続してください。



100Vコンセントに接続してください。



100Vコンセント  
(1500W以下)

配線引出し口

メインスイッチ

エア取り出し口  
(ヒーターやスプレーガンの接続)

エア取り出し口  
(ヒーターやスプレーガンの接続)

排気ダクト (ジャバラホース) 接続口

エア供給口  
(5K以下のエア)

フック (照明等を取り付ける (別売))



SCFGフィルター

調色台

フック (スプレーガンなど)

棚

棚

棚

## 接続

1次側電源の容量が200V、4.2Aの容量が必要です。

接続の際はメインスイッチがOFF状態であることを確認してください。  
ON状態で接続しますと大変危険です。

ヘッド内のフィルターを取り外しておいてください。ファン回転方向確認はヘッド内フィルターを取り外しますと確認できます。接続の際のファン回転の確認は、ファンが作動していますので十分気をつけて行ってください。

100Vコンセントをコンセント差込口に接続してください。

スプレーキャビンの本体より出ている赤・白・黒の線を、1次側ブレーカーの赤・白・黒へ接続してください。

上記2種類の電源を接続後、メインスイッチをONにしてください。

ファンの回転方向を確認して下さい。ファンがファン回転方向確認シール向きに回転していれば、接続は正しく接続されています。矢印方向にファンが回転しない場合は、1次側電源の接続した配線の接続が間違っています。メインスイッチをOFFにして接続しなおしてください。赤・白・黒のせどれか一箇所を差し換えてるとファンの回転方向は変わります。ファンの回転方向が矢印と一致しましたら、メインスイッチをOFFにし、ヘッド内にフィルターを取り付けてください。

## 使用方法

### 運転

コンセントと及び配線の接続を確認してください。

接続の確認が出来ましたらメインスイッチのONボタンを押して下さい。  
パイロットランプが点灯してファンが作動します。

### 停止

メインスイッチのOFFボタンを押して下さい。  
パイロットランプが消灯してファンが停止します。

#### 運転時



パイロットランプ点灯

#### 停止時



パイロットランプ消灯